

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 | |
|----------|-------------|---|-------------------------------------|---|---------------------------|
| 1 | 開示情報の時点 | 開示情報の日付 | 必須 | 2022/3/14 | |
| - 事業所・事業 | | | | | |
| 2 | 事業所等の概要 | 事業者名 | 必須 | 株式会社日立システムズ | |
| 3 | | 設立年・事業年数 | 事業者の設立年(西暦) | 必須 | 1962年 |
| | | | 設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数) | | 59年 |
| 4 | | 事業所 | 事業者の本店住所・郵便番号 | 必須 | 〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号 |
| | 事業所数(国内、国外) | | 国内:22ヶ所 | | |
| | 主な事業所の所在地 | | 東北:2ヶ所、関東:13ヶ所、中部:2ヶ所、近畿:2ヶ所、中国:3ヶ所 | | |
| 5 | 事業の概要 | 主な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述> | 必須 | システム構築事業、システム運用・監視・保守事業、ネットワークサービス事業、情報関連機器・ソフトウェアの販売と開発 | |
| - 人材 | | | | | |
| 6 | 代表者 | 代表者氏名 | 必須 | 柴原 節男 | |
| | | 代表者写真 | 選択 | 有り | |
| | | 代表者年齢 | 選択 | 64歳 | |
| | | 代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等) | 選択 | 1982年3月京都大学理学部卒業 1982年4月株式会社日立製作所入社 2003年4月同社情報・通信グループ公共システム事業部公共ソリューション本部長 2014年4月同社情報・通信システムグループ情報・通信システム社執行役員システム&サービス部門COO 2016年4月同社執行役常務ICT事業統括本部CTrO兼 株式会社日立ソリューションズ代表取締役 取締役社長 2018年4月同社執行役専務(現在)サービス&プラットフォームビジネスユニットCEO(現在)兼 システム&サービスビジネス統括本部CTrO(現在)兼 日立ヴァンタラ社取締役会長 | |
| 7 | 経営者 | 役員数 | 選択 | 29名 | |
| | | 役員氏名及び役職名 | 選択 | 代表取締役 取締役社長 柴原 節男 取締役 副社長執行役員 宇川 祐行 取締役 専務執行役員 秋野 啓一 取締役 専務執行役員 大津 正俊 取締役 常務執行役員 麻蔭 昌史 取締役 常務執行役員 平岡 真一 取締役 常務執行役員 渡邊 岳彦 取締役(非常勤) 紅林 徹也 取締役(非常勤) 坂井 章 取締役(非常勤) 萩原 亮 取締役(非常勤) 羽山 誉敏 取締役(非常勤) 星野 達朗 取締役(非常勤) 矢田 隆宏 監査役 佐々木 良二 監査役 湯浅 裕司 監査役(非常勤) 峯岸 恒俊 常務執行役員 石川 貞裕 常務執行役員 小川 正義 常務執行役員 小野 猶生 常務執行役員 南 邦明 執行役員 赤津 雅晴 執行役員 梯 雅人 執行役員 鈴木 新太 執行役員 寺尾 浩俊 執行役員 橋本 崇弘 執行役員 前田 貴嗣 執行役員 溝口 達也 執行役員 山村 陽一 執行役員 渡邊 啓造 | |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|-------------|-------|--------------------|--|-------|--|
| 8 | 従業員 | 従業員数 | 正社員数(単独ベース) | 選択 | 9,907名(2021年3月31日現在、単独) |
| - 財務状況 | | | | | |
| 9 | 財務データ | 売上高 | 事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円) | 必須 | 430,869,000,000円(2020年度実績、単独) |
| 10 | | 経常利益 | 事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円) | 選択 | 46,819,000,000円(2020年度) |
| 11 | | 資本金 | 事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円) | 必須 | 19,162,000,000円(2018年3月31日現在) |
| 12 | | 自己資本比率 | 事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%) | 選択 | 44.8%(2021(令和3)年3月末時点) |
| 13 | | キャッシュフロー対有利子負債比率 | 事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%) | 選択 | ※2011/10/1会社合併により、日立システムズとしては、決算期が未到来。合併前では、借入金が無いため、会社決算で「キャッシュフロー対有利子負債比率」の算出は行っていません。 |
| 14 | | インタレスト・カバレッジ・レシオ | 事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%) | 選択 | ※2011/10/1会社合併により、日立システムズとしては、決算期が未到来。合併前では、借入金が無いため、会社決算で「インタレスト・カバレッジ・レシオ」の算出は行っていません。 |
| 15 | 財務信頼性 | 上場の有無 | 株式上場の有無と、上場の場合は市場名 | 選択 | 無し |
| 16 | | 財務監査・財務データの状況 | 該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない | 選択 | ①会計監査人による会計監査 |
| 17 | | 決算公告 | 決算公告の実施の有無 | 選択 | 有り |
| - 資本関係・取引関係 | | | | | |
| 18 | 資本関係 | 株主構成 | 大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率 | 選択 | 株式会社日立製作所 100% |
| 19 | 取引関係 | 大口取引先 | 大口取引先の名称 | 選択 | 株式会社日立製作所 他 |
| 20 | | 主要取引金融機関 | 主要取引金融機関の名称 | 選択 | ㈱三菱UFJ銀行、㈱みずほ銀行、㈱三井住友銀行 |
| 21 | | 所属団体 | 所属している業界団体、経済団体等の名称 | 選択 | (社)情報サービス産業協会 電子入札コアシステム開発コンソーシアム 他 |
| - コンプライアンス | | | | | |
| 22 | 組織体制 | コンプライアンス担当役員 | コンプライアンス担当の役員氏名 | 選択 | 平岡 真一(取締役) |
| 23 | | 専担の部署・会議体 | コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名 | 選択 | 有り: サステナビリティ・リスクマネジメント本部 |
| 24 | 文書類 | 情報セキュリティに関する規程等の整備 | 情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称 上記の文書類の経営陣による承認の有無 | 必須○ | ・情報セキュリティマネジメント総則(12.9.28改定) ・情報及び情報機器の取扱い総則(12.9.28改定) ・機密情報管理規則(12.9.28改定) ・情報セキュリティシステム管理規則(12.9.28改定) 有り |
| 25 | | 勧誘・販売に関する規程等の整備 | 勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 上記の文書類の経営陣による承認の有無 | 選択 | ・営業業務規程 ・営業契約に関する細則 ・営業契約ハンドブック 有り |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|------------|---|--|---|---|---|
| 26 | | ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備 | ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 | 必須 | 日立システムズ行動規範(12.9.25改定) |
| | | | 上記の文書類の経営陣による承認の有無 | | 有り |
| - サービス基本特性 | | | | | |
| 27 | サービス内容 | サービス名称 | 申請したASP・SaaSのサービス名称 | 必須 | CYDEEN 電子入札システム |
| 28 | | サービス開始時期 | 申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦) | 必須 | 2005年12月1日 |
| | | | サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦) | | 無し |
| 29 | | サービスの基本タイプ | アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択 | 必須 | アプリケーションサービス |
| 30 | | サービスの内容・範囲 | 申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述> | 必須 | 本サービスは、短期間・低コストで高度なセキュリティと機能をもった電子入札システムを導入できるクラウドサービスです。システム運営に専門のシステム担当者が不要なうえ、処理件数に応じた料金体系となっておりますので、運用の体制・コストに不安があるお客様に最適です。 ベースシステムは、(財)日本建設情報総合センター(JACIC)と(財)港湾空港建設技術サービスセンター(SCOPE)が共同で開発・提供する、公共発注機関向け「電子入札コアシステム」。これに、これまで弊社が培ってきたノウハウや、お客さまのご要望を定期的に反映し、より操作性に優れたシステムとなっております。また、競争参加資格申請受付や業者管理、契約管理などの周辺システムもクラウドで提供していますので、さらに便利でTCO低減を実現するサービスを提供しています。 |
| | 他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述> | | 無し | | |
| 31 | サービスのカスタマイズ範囲 | アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述> | 必須 | 別途協議により締結する契約条項に則り個別に対応いたします。 | |
| 32 | サービス(事業)変更・終了時の事前告知 | 利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述) | 必須○ | 終了時は3ヶ月前 | |
| | | 告知方法 | | メールまたは文書 | |
| 33 | サービスの変更・終了後の対応・代替措置 | 対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略 | 必須 | 有り 個別に移行提案を実施します。 | |
| | | 基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略 | | 個別に移行等の提案を実施します。 | |
| 34 | サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先 | 契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無 | 必須○ | 有り 個別協議により締結する契約条項に則ります。 | |
| | | 問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間 | | 有り 電子入札総合ヘルプデスク 0570-021-777 (ナビダイヤル) 平日 9:00から17:30 メールは24時間 | |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|----------|----------------|--|-------|---|
| 35 | | 従量部分の課金方法 | 必須 | 電子入札の開札件数 |
| | | 固定部分の課金方法 | | 入札情報公開/ヘルプデスク等の利用料等 |
| 36 | サービス料金 | 初期費用額 | 必須 | 基本初期サービス:1,000,000円(オプションを除く) 別途、電子入札コアシステム開発コンソーシアムより「電子入札コアシステム」の購入が必要となります。 |
| | | 月額利用額 | | ~12,000円/開札(開札回数清算。オプションを除く) |
| | | 最低利用契約期間 | | 1ヶ月 |
| 37 | | 解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額 | 必須 | 有り 個別協議により締結する契約条項に則ります。 |
| 38 | | 利用者からの解約事前受付期限 | 必須 | 有り 標準は1ヶ月前、別途協議により個別対応可能。 |
| 39 | | サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値 | 必須 | 99.69%(2021年3月1日~2022年2月28日の実績データ) |
| | | 申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値 | | パターン1 稼働率対策参照値:99.5%以上 |
| | | サービス停止の事故歴 | | 期間:2022/2/10 6:00~18:30 事故歴:メンテナンス不良 |
| 40 | サービスパフォーマンスの管理 | 機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法) | 選択 | 監視サーバより、CPU使用率・メモリ使用率を10分毎に閾値と比較監視。 |
| | | サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法) | | 監視サーバより、CPU使用率・メモリ使用率を10分毎に閾値と比較監視。 |
| 41 | | ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要 | 選択 | 稼働状況の分析を1回/月実施し、増強措置を検討・決定。 |
| 42 | サービス品質 | 認証取得・監査実施 プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称 | 選択 | <ul style="list-style-type: none"> ・ISO9001認証取得 ・ISO14001認証取得 ・ISO/IEC20000 ・ISO/IEC27001 ・ISO/IEC27017 ・プライバシーマーク取得 ・COPC-2000®CSP規格 ・建設業許可 ・電気工事業届出(一般用電気工作物) ・電気工事業届出(自家用電気工作物) ・建築士事務所登録 ・第一種貨物利用運送事業登録 ・倉庫業登録 ・電気通信事業届出 ・労働者派遣事業許可 ・高度管理医療機器等販売許可 ・古物営業許可 ・産業廃棄物広域認定 |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|--------------------------------|----------------------|---|-------|---|
| 43 | 個人情報 | 個人情報の取扱い | 必須 | 有り |
| 44 | 脆弱性診断 | 診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等) | 選択 | OS |
| | | 診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに) | | 現在まで対象無し |
| 45 | バックアップ対策 | バックアップ実施インターバル | 必須 | 1回/日 |
| | | 世代バックアップ(何世代前までかを記述) | 必須 | 15世代 |
| 46 | バックアップ管理 | バックアップ確認のインターバル | 選択 | 1回/日 |
| 47 | 受賞・表彰歴 | ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴 | 選択 | 『ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2010』にて『ベストベンダー賞』を受賞 |
| 48 | SLA(サービスレベル・アグリーメント) | 本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か | 必須 | 有り 但し、SLA付き契約とするかは個別協議によります。 |
| 49 | サービス利用量 | 利用者数 | 選択 | 119団体 |
| 50 | | 代理店数 | 選択 | 無し |
| - アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等 | | | | |
| 51 | 内容 | サービスを実現する主要ソフトウェア | 必須 | 電子入札コアシステム |
| | | 主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述> | 必須 | 国土交通省が策定した「CALS/EC地方展開アクションプログラム(全国版)」の趣旨に則り、公共発注機関での円滑な電子入札システムの導入を支援するため、複数の公共発注機関に適用可能な汎用性の高い電子入札システムを目的に開発されました。「e-CYDEEN/電子入札ASP」では、多くのユーザー様からの要望を本コアシステムへカスタマイズし、利便性の高いシステムをASPで提供致します。 |
| 52 | 主要ソフトウェアの提供事業者 | 提供事業者の名称 | 必須 | 電子入札コアシステム開発コンソーシアム ((財)日本建設情報総合センター(JACIC)及び (財)港湾空港建設技術サービスセンター(SCOPE)) |
| 53 | 連携・拡張性 | 他システム等との連携方法 | 選択 | 標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称 GSV形式によるファイル連携。 |
| | | 標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否 | | 他システム等連携で標準的でないAPI等は使用していません。 |
| 54 | 死活監視(ソフトウェア、機器) | 死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル | 必須○ | 監視ツールにより、1回/5分 |
| | | 障害時の利用者への通知時間 | | 障害を検知した後、5分以内を目標に各管理者様へ通知します。 |
| 55 | 障害監視(ソフトウェア、機器) | 障害監視の有無 | 必須 | 有り |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 | | |
|----------|-----------------|--------------------------------------|--|---|--------------------------------------|-------------------|
| 56 | セキュリティ | 時刻同期 | 必須 | 有り | | |
| 57 | | ウイルスチェック | 必須○ | 有り(1回/日) | | |
| 58 | | 記録(ログ等) | 必須○ | 有り(2年間保存) | | |
| 59 | | セキュリティパッチ管理 | 必須○ | 24時間以内にパッチ情報を精査し、必要に応じ随時実施。 | | |
| - ネットワーク | | | | | | |
| 60 | 回線 | 推奨回線 | 専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類 | 必須 | インターネット回線、LGWAN | |
| | | | ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲 | 必須 | IDC(サービス提供拠点)と利用者とのユーザ接続回線は責任を負いません。 | |
| 推奨帯域 | | 推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲 | 必須 | 有り 常時接続高速回線(ADSL、光ファイバーなど)1.5Mbps以上を推奨しています。 | | |
| 推奨端末 | | パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等 | 必須 | Windows 8.1 Windows 10 | | |
| | | 利用するブラウザの種類 | 必須 | Internet Explorer 11 | | |
| 63 | | セキュリティ | ファイアウォール設置等 | ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無 | 必須○ | 有り |
| 64 | | | 不正侵入検知 | 不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無 | 必須 | 有り |
| 65 | | | ネットワーク監視 | 事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間 | 選択 | 該当ネットワークは責任範囲外です。 |
| 66 | ID・パスワードの運用管理 | | IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無 | 必須○ | 有り | |
| 67 | ユーザ認証 | | ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等 | 必須○ | ユーザID・パスワード・電子証明書による認証 | |
| 68 | 管理者認証 | | サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無 | 必須○ | 有り | |
| 69 | なりすまし対策(事業者サイド) | | 第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法 | 必須 | 有り:SSL | |
| 70 | その他セキュリティ対策 | その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等) | 選択 | 無し | | |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 | |
|------------------|--------------|---------------------------------------|---|------|---|
| - ハウジング(サーバ設置場所) | | | | | |
| 71 | 施設建築物 | 建物形態 | データセンター専用建物か否か | 必須 | データセンタ専用建物 |
| 72 | | 所在地 | 国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北)) | 必須 | 関東 |
| 73 | | 耐震・免震構造 | 耐震数値 | 必須 | 震度7 |
| | 免震構造や制震構造の有無 | | 無し 但し、三次元免震床を採用 | | |
| 74 | 非常用電源設備 | 無停電電源 | 無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間 | 必須 | 有り 非常用電源への切替まで、並列冗長運転方式のUPSにより10分間給電可能 |
| 75 | | 給電ルート | 別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く) | 必須 | 1変電所より2ルート |
| 76 | | 非常用電源 | 非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値 | 必須 | 有り 自家発電設備。約2日間の燃料を常備している他、燃料供給会社と緊急時優先給油契約を締結しており災害発生時も継続して燃料補充可能。 |
| 77 | 消火設備 | サーバールーム内消火設備 | 自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か | 必須 | 有り ガス消火設備 |
| 78 | | 火災感知・報知システム | 火災検知システムの有無 | 必須 | 有り 自動火災報知器(煙、温度) |
| 79 | 避雷対策設備 | 直撃雷対策 | 直撃雷対策の有無 | 必須 | 有り 屋上に避雷針 |
| 80 | | 誘導雷対策 | 誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値 | 必須 | 無し |
| 81 | 空調設備 | 十分な空調設備 | 空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容 | 選択 | 空冷方式のコンピュータ専用空調(床吹き上げ、直吹き方式の併用) |
| 82 | セキュリティ | 入退館管理等 | 入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間 | 必須 | 入退室記録は最低3年間保存 |
| | | | 監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間 | | 有り 24時間365日監視カメラ稼働。 館内各所を監視(カメラ設置位置は非公開であるがコンピュータ室内の死角なし)。 映像の保存期間:3ヶ月 |
| 83 | メディアの保管 | メディアの保管 | 紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無 | 必須 | 有り |
| | | | 保管管理手順書の有無 | | 有り |
| 84 | その他セキュリティ対策 | その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等) | | 選択 | 伴連れ防止装置を設置。 サーバセンタは無窓化対応済み。 |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号:0065-0905, サービス名称:CYDEEN 電子入札システム, 事業者名称:株式会社日立システムズ

| 【審査対象項目】 | | 【記述内容】 | 必須/選択 | 申請内容 |
|------------|---------------|--|-------|--|
| - サービスサポート | | | | |
| 85 | 連絡先 | 申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先 | 必須○ | 電子入札総合ヘルプデスク 電話：0570-021-777 メール：sys-e-cydeenasphelp.rx@ml.hitachi-systems.com |
| | | 代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先 | | 代理店無し |
| 86 | 営業日・時間 | 営業曜日、営業時間(受付時間) | 必須 | 平日 9:00~17:30 (12:00~13:00を除く) メールは24時間 |
| | | メンテナンス実施時間 | | 上記受付時間外に対応 |
| 87 | サポート対応 | サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%) | 選択 | - |
| | | 放棄率の実績値(単位:%) | | - |
| | | 応答時間遵守率の実績値(単位:%) | | - |
| | | 基準時間完了率の実績値(単位:%) | | - |
| 88 | サポート範囲・手段 | サポート範囲 | 必須 | 個別協議により締結する契約条項に則ります。 |
| | | サポート手段(電話、電子メールの返信等) | | 電話及び電子メールにてサポート |
| 89 | サービスダウンしない仕組み | サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等) | 必須 | 冗長化、負荷分散、縮退化 |
| 90 | サービス保証・継続 | 事故発生時の責任と補償範囲 | 必須 | 個別協議により締結する契約条項に則ります。 |
| 91 | サービス通知・報告 | 利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述) | 必須○ | 別途協議により締結する契約条項に則り個別に対応いたします。 サービス時間帯(別途定める)は原則停止しないが、停止する場合は1ヶ月前。 |
| | | 告知方法 | | 文書 |
| | | 記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無 | | 有り |
| 92 | 障害・災害発生時の通知 | 障害発生時通知の有無 | 必須○ | 有り |
| 93 | 定期報告 | 利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等) | 必須 | 無し 個別協議により締結する契約条項に則ります。 |

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。